

授業科目	科目概要・形式	配当年次	オンライン参加
ソーシャルワークトレーニング（多職種連携。ケーススタディ）	2単位30時間(15コマ) 演習科目	博士前期1年次 前期開講	可・ <input type="checkbox"/> 不可
科目責任者	工藤 英明		
担当者	工藤 英明		
<b>1. 科目のねらい・目標</b>			
<p>実践トレーニングを通して、ソーシャルワーク実践に必要とされるスキルを身につける。</p> <p>①応用的な面接技術が実践できる。</p> <p>②ソーシャルワーク展開過程を原則に従い展開できる。</p> <p>③実践したソーシャルワークについて言語化できる。</p> <p>④多職種連携事例について、実践内容の根拠を言語化できる。</p>			
<b>2. 授業計画・内容</b>			
<p>第1回目～第2回目 ・オリエン、ソーシャルワーク面接の基本(面接の構造化とインテーク面接、アセスメント面接)</p> <p>第3回目～第4回目 ・ソーシャルワーク面接の展開過程と逐語(言語)化</p> <p>第5回～第6回 ・基本的面接技法(マイクロカウンセリングとバイスティックの原則)</p> <p>第7回～第8回 ・応用的面接技法(各種アプローチ)</p> <p>第9回～第10回 ・自事例の支援展開を用いた振り返り(プロセスレコード)</p> <p>第11回～第12回 ・ケーススタディ①(ミクロレベル(人)へのアプローチ方法論と理論的根拠検討、報告と討議)</p> <p>第13回～第14回 ・ケーススタディ②(メゾレベル(環境)へのアプローチ方法論と理論的根拠検討、報告と討議)</p> <p>第15回 ・まとめ(人と環境の交互作用に関する理解と実践スキルの評価振り返り)</p>			
<b>3. 教科書、参考書</b>			
適宜、資料や参考図書は提示する。			
<b>4. 成績評価方法</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参加内容(50%)</li> <li>・課題レポート等成果物(30%)</li> <li>・プレゼン内容(20%)</li> </ul>			
<b>5. 受講要件</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健・医療・福祉分野の実践者が望ましい(科目履修生についても同様)。</li> <li>・科目履修生のみ場合は開講しない。</li> </ul>			
<b>6. 社会人学生に対する配慮</b>			
受講者と相談した上で、夜間開講、土日開講、夏季集中講義などを検討する。			
<b>7. その他</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンデマンド開講はしない。</li> <li>・実践課題コース履修者は必修です。</li> </ul>			